

棚田エコ米と美味しそばの里 揚津のむらづくり

地域社会の振興機能

あがつ 揚津 グリーンツーリズム推進協議会



稲刈りを終え記念写真

農業者の高齢化と耕作放棄地の増加・離農により、地区では「グリーン・ツーリズム」や「田舎暮らし体験」に注目し、棚田オーナーなどとの交流イベントの開催、地場農産物の直売、農家民宿などを行うことで地域の活性化に取り組んでいる。



きたかた
福島県喜多方市

〔地域社会の振興〕

オーナー制度による棚田米の生産、農業体験などを通じた交流イベントの開催、農家民宿の取組により地域の活性化を図っている。

〔伝統文化の継承〕

そば打ち後継者育成の講習会、「笹だんご」「ひしまき」など郷土食作りの講習会の実施により、伝統文化の継承が行われている。

〔保健休養・体験学習と教育〕

交流イベントやグリーン・ツーリズムで農村体験に訪れる小・中学生など、交流や学習の場となっている。

〔洪水防止、土砂崩壊防止、土壌侵食防止、景観の保全〕

遊休農地が耕作されることにより、洪水被害や下流域への土砂・土壌の流出防止、農村景観の保全が図られている。



あがつ
揚津地区に広がるそば畑



笹だんご作り体験



沢ガニやタナゴの生息調査



オーナーと地区住民による稲刈り



遊休農地に秋野菜の種まき